

令和元年度埼玉県生活支援コーディネーター基礎研修

実施要領

1 目的

介護保険制度改正に伴い、市町村における生活支援体制整備を円滑に進めるために、「生活支援コーディネーター」の配置や「協議体」の設置が定められました。については、生活支援コーディネーターを養成することを目的に、中央（全国）研修カリキュラムに準じて研修を実施します。

2 主催

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会（埼玉県委託事業）

3 日程・会場

1日目	令和元年6月4日（火）	J A共済埼玉ビル 住所：さいたま市大宮区土手町1-2
2日目	令和元年6月11日（火）	埼玉県県民健康センター 住所：さいたま市浦和区仲町3-5-1

4 対象

- (1) 生活支援コーディネーター（新任又は業務経験1～2年程度）
- (2) 生活支援体制整備に係る行政担当者（新任又は業務経験1～2年程度）

※昨年度の受講者も参加は可能ですが、昨年度の講義内容と重複することを、御承知おきください。

5 定員

120名

6 受講料

無料

7 講師

生活支援コーディネーター中央（全国）研修修了者 他

8 内 容（各日程共通）

（1）1日目（9：30～16：40）

時 間	内 容（講義・演習）
9：30～9：40	開会・オリエンテーション
9：40～10：30	介護保険制度改正のポイント
10：30～11：45	生活支援コーディネーターに期待される機能と役割
11：45～12：45	昼食休憩
12：45～14：15	社会資源の把握、高齢者のニーズと生活支援サービス
14：15～14：25	休憩
14：25～15：35	生活支援コーディネーターの実践発表 第1層生活支援コーディネーターの取組 第2層生活支援コーディネーターの取組
15：35～16：30	意見交換
16：30～16：40	事務連絡

（2）2日目（9：30～16：30）

時間	内容（グループ演習・講義）
9：30～12：00	生活支援コーディネーターの具体的活動 「地域アセスメントの視点」、「協議体の進め方」等
12：00～13：00	昼食休憩
13：00～16：10	生活支援サービスの開発・実施の方法 「サービス開発と担い手養成の方法」、「資源開発のプロセスと方法の検討」等
16：10～16：30	グループ演習まとめ

9 事前課題について

本研修を受講する方は、研修当日に使用する事前課題（地域アセスメント基礎情報及び課題アセスメントシートA 4版4枚）を作成していただきます。事前課題は留意点を御確認のうえ作成し、1日目に必ず持参してください。

※本会ホームページからも事前課題様式がダウンロードできます。

URL：http://www.fukushi-saitama.or.jp/site/community_19.html

10 申込方法

- （1）別添1「受講申込書」にて必要事項を記入し、**令和元年5月24日（金）までに電子メールにて、以下13の申込先へお申し込みください。**（参加のない場合も御回答ください）
- （2）2日目のグループ演習では、事前に選んだテーマごとに分かれて演習を行う予定です。以下のテーマから一つ選択し、申込書の「2日目テーマ選択」欄に御記入ください。
（なお、申し込み状況によっては、希望されたテーマとは異なるグループとなる場合がございます。）

テーマ	内容
A	A地区は新旧住民が混在していて地域のつながりが薄い。古くからの住民は高齢化が進み、一人暮らし(日中独居)の認知症高齢者も増えてきた。症状が進んだ段階で地域包括支援センター等につながるケースも多く、自治会長や民生委員からSCに「地域で何かできないか」相談が来ている。
B	B地区はリハビリなどで身体機能が向上し、介護保険サービスを卒業できそうな高齢者が増えてきている。しかし、役割を持ち特技や経験を活かせる活動や、楽しく過ごせるような場所がB地区には少ない。一方で、地域の各種団体からは担い手不足の声がSCに寄せられている。
C	C地区は農家が多い地域で、高齢化率が40%を超えてきた。若い世代も少ない。比較的元気な高齢者が多く、SCが聞き取りをしても「今は困っていない」とよく言われる。高齢になっても車を運転している方が多く、中心地の商業施設や医療機関に通っている。協議体でも10年後のC地区を心配し、今のうちから何かできないかという話になっている。
D	D地区には、戸建てと団地があり、ここ数年は分譲マンションが建ち若い世代も入ってきている。幅広い世代が住むようになってきたが、顔の見える関係は築けていない。団地やマンションの中には見守りが必要な高齢者もいるが、自治会に入らず、周囲とも距離を置いているため、関わりが難しくなっている。D地区の協議体では、多世代がつながる新しいコミュニティづくりができないか話題が挙がっている。

1 1 会場への来場方法について

別添2の「会場案内図」を参考のうえ、会場へは公共交通機関を御利用ください。

1 2 その他

受講申込書に記載された個人情報、本会で出席等の情報管理を行うこと、当日配付する資料に、氏名・所属・職名を参加者名簿として配付する目的で使用します。

1 3 申込先・問い合わせ先

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会
 地域福祉部 地域連携課 (担当：清水・矢部・佐藤)
 Tel : 048-822-1248 Fax : 048-822-3078
 mail : chiiki-g@fukushi-saitama.or.jp

【参考】 ※詳細については後日通知します。

令和元年度市町村担当職員及び生活支援コーディネーター合同研修日程

日程	会場	会場住所
① 令和元年7月16日(火)	埼玉県県民健康センター 2階大ホール	さいたま市浦和区仲町 3-5-1
② 令和元年8月1日(木)	熊谷市商工会議所 大ホール	熊谷市宮町2-39